

# 高崎山 だより

No.95

takasakiyama dayori  
2008.1.1

おさるガイドがおしえてくれる  
高崎山のあんなこと、こんなこと。

あけましておめでとうござります。



国立公園

高崎山  
自然動物園

ひたすら  
待ち続けます!



PM14:30頃  
C群カウント



さて  
今回は何頭  
数えたかな?



調査  
終了



## ストーブ同好会

高崎山の冬は、厳しい寒さです。毎年12月になると、他の場所ではあまり見ることがなくなった、石炭ストーブを用意してお客様にサルの様子を見ていただいています。

ここ最近このストーブを、お客様をさしおいて、サルたちが、我が物顔で温かい場所を占領しています。たまに場所取りで激しいケンカに発展してしまう事も。

B群の時間は特に、太陽が山に隠れてしまうためストーブが大人気です。ただ、そのストーブに来るのは、毎回同じ顔ぶれです。そのメンバーを高崎山では「ストーブ同好会」と呼んでいます。

特によく来るサルは「ヨンコ」「シツタ」「スズキ」の3頭です。その中でも「ヨンコ」はダントツでよく来ます。間違いなく「ストーブ同好会」会長です。

ただ、ひとつだけ困っています。お腹が暖まって気持ちよくなるのが「ヨンコ」は必ずといっていいくらいお尻から「暖かい大きな落とし物」をしています。

私たち係員は「ヨンコ」がストーブに行くとチリトリとほうきを用意します。皆様も足元には気をつけてくださいね。



だい かい  
第37回

たか さき やま

高崎山

こ たい すう ちよう さ  
ニホンザル 〇 個体数調査

調査1日の流れ

調 査  
開 始

集合後、  
調査地点まで  
移動



ただ いま とう  
只今、1,290頭

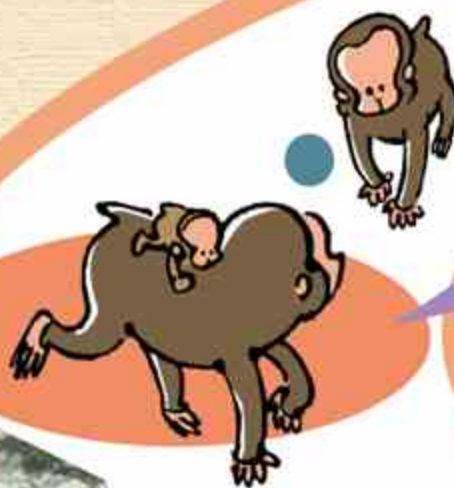
今年度も、11月26日から30日の5日間、職員16名、ボランティア12名のもと、個体数調査が行われました。

この調査は開園以来行われており、現行の調査法「行列カウント法」になって37回目を迎えました。より正確な調査をする為にボランティアさんの協力を得ています。

その結果、今年度は、B群516頭、C群774頭、総数1,290頭という結果がでました。



PM13:00頃  
B群カウント



## 高崎山の冬 ❄️

ニホンザルにとって、一番厳しい季節の冬がやってきました。寒さには強いものの、山の中には食べ物がほとんどなくなり、空腹と寒さの戦いが始まります。

山の中では、木の皮などを食べて空腹をしのぎます。また、寒さ対策としては、お互い身を寄せ合って暖をとります(私たちは「さるだんご」と呼びます)。最初は家族単位で身を寄せ合っていたサルたちも、家族や友達同士がくっつきあい、50頭ほどの「さるだんご」を作る日もあります。要領のよいサルは、お客様用のストーブの前に集まり、お腹を突き出し、体を温めます。

また、コザルたちは、歩くときに足の指を内側に丸め込み、なるべく地面に触れないようにして、背中を丸め、ヒヨコのように歩いています(ヒヨコ歩き)。

そんな中、大人たちは恋愛のシーズンということもあり、「今年こそは!」と、パートナーを探して活気づきます。

ぜひ、冬ならではの高崎山の風景を楽しみにしてお越しください。



# 高崎山

# サル物語

## ナベ



また、たまに「ナベ」はV字に足を挙げることもあります。このポーズも彼独特のもので、

ひょうきんな「ナベ」はさらに、お客様から大きな拍手をもらおうと飛び上がって走ったり、ピョンピョンはねたりします。これはちょっとした理由があるのですが(その理由は高崎山に来て係員に聞いて下さい)。

ひょうきんなおじいさんサル「ナベ」をみなさんぜひ見に来てくださいね。

C群の第3位に「ナベ」というサルがいます。もう25才(人間では70才代)になるおじいさんサルですが、ちょっとひょうきんなサルです。

毛づくろいをする時は必ずと言っていいほど両足を広げ、相手のサルから下腹部あたりの毛づくろいをしてもらいます。他のサルがすることはほとんどないその姿は、彼特有のポーズです。

## New Face?! & New Face

楽猿案内係  
江川 順子

楽猿案内係  
川田 隆文



1年間育児休暇を取らせてもらい、10月に職場復帰した江川です。「ただいま」と事務所を開けると「おかえり」と温かく迎えてもらえました。

1年も休んでいると、サルの顔もずいぶん忘れてしまいました。

また、顔は分かっても名前が出てこないなどブランクを取り戻すのに、まだまだ時間がかかりそうですが頑張っていますのでよろしくお願いします。

始めまして、この度、楽猿案内係に配属されました川田 隆文です。高崎山には子供の頃に来たことがありましたが、正直恐かったイメージしかありませんでした。しかし、今ではもうすっかりサルの虜です。おかげで毎日楽しく過ごしています。

最後に、私は芸人さんの誰かに良く似ていると言われています。気軽に声をかけてくださいね。



## 「第3回 高崎山ニホンザル鳴き声選手権大会参加者募集」について



日時:平成20年3月30日(日) 13:00~

場所:高崎山自然動物園サル寄せ場

内容:参加者にニホンザルの鳴き声のマネをしてもらい、サルの反応やパフォーマンスといったアイデアで審査し、各賞を競います。

受付期間:平成20年3月1日~3月20日

申込み方法:Tel.097-532-5010

Fax.097-536-2500

Mail.takasakiyama@sunny.ocn.ne.jp

FAX・メールでの申し込み際は、氏名・年齢・住所・電話番号をご記入下さい。



大分市内の小学生は入園料が無料です。名札を見せて窓口にお申し出ください。

ご意見・ご要望をおまちしています



国立公園

高崎山自然動物園

〒870-0802 大分市神崎3098-1

Tel.097-532-5010 Fax.097-536-2500

<http://www17.ocn.ne.jp/~takasaki/>